2026 年 11 月 18 日
TOPPAN 株式会社

TOPPAN、女性の健康課題による「見えない労働損失」をテーマにしたセミナーを開催

経済産業省と東京大学の有識者が登壇し、
健康経営における最新の政策動向や、性差に由来する健康課題対策への戦略的投資を解説

TOPPAN ホールディングスのグループ会社である TOPPAN 株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役社長：野口 晴彦、以下 TOPPAN）は、2026 年 12 月 16 日（水）に、経済産業省および東京大学の有識者を迎え、無料オンラインセミナー『「見えない労働損失」を企業価値向上へ～持続可能なウェルビーイング組織をつくる「性差に由来する健康課題対策」への戦略的投資～』（以下、本セミナー）を開催します。

本セミナーでは、月経や更年期など性差に由来する健康課題によって生じる年間約 3.4 兆円（※1）の労働損失に対し、女性活躍の推進と人的資本経営の視点から、企業がどのように向き合い、取り組みを推進すべきかを解説します。

当日は、経済産業省および東京大学の有識者が登壇し、最新の政策動向や人的資本経営の視点から健康施策投資を企業価値向上へと繋げるフレームワークを解説します。また、一過性の施策にとどめず持続可能な組織風土として定着させるためのアプローチや、性差に由来する健康課題解決に向けた企業の具体的な実践事例について紹介します。



■ 主なセミナー内容

・第一部：健康経営の最新潮流 ～性差に由来する健康課題対策と行政の期待～

経済産業省ヘルスケア産業課の橋本 里菜係長より、経済産業省が推進する「健康経営」の最新政策動向や、新たに導入された評価制度「健康経営銘柄 Premier（プレミア）（※2）」及び「テーマ別ベストプラクティス（※3）」について解説します。企業の成長戦略や人的資本投資として性差に由来する健康課題対策が重要視されている背景を整理し、行政が描く次世代の健康経営像と企業に求められる取り組みの方向性を提示します。

TOPPANホールディングス株式会社 広報本部
E-mail:kouhou@toppan.co.jp

・第二部：人的資本開示と健康投資の ROI ～見えないコストをどう企業価値へ繋げるか～

東京大学未来ビジョン研究センターの古井 祐司特任教授より、医療データを健康増進や病気の予防に活用するデータヘルスの重要性や、女性の健康課題および労働損失などの「見えないコスト」を改善する意義を解説します。また、健康施策への投資成果を有価証券報告書等で適切に開示し、企業価値向上や投資家の評価へ繋げる実践的なアプローチを紹介します。

・第三部：女性の健康施策を可視化する「共同実施」～効果検証と次年度への組織定着～

女性の健康課題解決に向けたTOPPANの具体的な取り組みと、経営課題としての重要性や組織定着を図るための実践モデルを解説します。また、女性の健康施策において「施策が進まない」、「単独施策では効果や改善ポイントが分からない」といった課題解決のため 2026 年 10 月に開始した「わたし新発見プログラム®」 共同実施プロジェクト（※4）の概要を紹介します。複数団体が連携し、施策の相互学習や効果検証を行うことで、実効性の高い女性活躍施策と健康経営を推進します。

■ セミナー開催概要

タイトル	「見えない労働損失」を企業価値向上へ ～持続可能なウェルビーイング組織をつくる「性差に由来する健康課題対策」への戦略的投資～
日時	2026 年 12 月 16 日（水）14:00～15:30
開催形態	オンライン（後日アーカイブ配信あり）
登壇者	・経済産業省　商務・サービスグループ　ヘルスケア産業課　係長　橋本　里菜 ・東京大学　未来ビジョン研究センター　特任教授　古井　祐司 ・TOPPAN 株式会社　情報ソリューション BU　セキュア DX 事業部　廣瀬　久美
参加費	無料（事前登録制）
申し込み URL	URL：https://solution.toppan.co.jp/seminar/detail/261216_wataon.html

※1 出典「女性特有の健康課題による経済損失の試算と健康経営の必要性について」令和 6 年 2 月経済産業省ヘルスケア産業課
https://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/healthcare/downloadfiles/jyosei_keizaisonshitsu.pdf

※2 健康経営銘柄 Premier：
健康経営銘柄に継続して選定されている企業を層別化し、特に優れたリーディング企業を評価・ブランディングするために創設された新たな枠組み。

※3 テーマ別ベストプラクティス
政策的観点から企業へ取組を促したい重点テーマについて、先進的かつ実効的な取組を募集・評価し、優良な事例を選定して社会に発信する取り組み。

※4「わたし新発見プログラム®」共同実施プロジェクト
組織横断的な知見共有による実効性の高い女性活躍施策および健康経営の推進を目的に、TOPPAN が提供する企業向けフェムテックサービス「わたし新発見プログラム®」を複数の企業・団体で同時期にそれぞれが実施し、参画企業間での相互学習および女性活躍に関する施策を検討するプロジェクトです。
https://www.holdings.toppan.com/ja/news/2026/10/newsrelease261027_1.html

＊ 本ニュースリリースに記載された商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。
＊ 本ニュースリリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

以　上

TOPPANホールディングス株式会社　広報本部
E-mail:kouhou@toppan.co.jp